

2021
No.28

会 報 シルバー陸前高田



場所・広田町「黒崎神社」

写真提供：黒崎神社宮司様

公益社団法人陸前高田市シルバー人材センター

【陸前高田市担当課】保健福祉課福祉係 TEL54-2111 (内線 201)

④体力測定



⑤お茶っこ飲み会



1P	表紙	・	目	次	・
2P	目次	・	目	次	・
3P	事業実績	・	目	次	・
4P	役員紹介	・	目	次	・
5P	ごあいさつ	・	目	次	・
6P	巻頭特集	・	目	次	・
7P	全体ボランティア活動・お茶っこ飲み会	・	目	次	・
8P	一年間の活動報告	・	目	次	・
9P	おたより広場	・	目	次	・
10P	シルバー人材センターからのお知らせ	・	目	次	・
11P	シルバー人材センターからのお知らせ	・	目	次	・
12P	シルバー人材センターからのお知らせ	・	目	次	・

2020・ニュース・TOP5

①全体ボランティア



②経験交流大会



③ふれあい工房1日体験デー



- ① 道の駅「高田松原」において全体ボランティア活動を行いました。
- ② 初めての経験交流大会（新年会）を開催しました。
- ③ ふれあい工房1日体験デーを開催しました。参加した子どもたちは熱心に学んでいました。
- ④ 体力測定会を行いました。
- ⑤ お茶っこ飲み会（女性会員情報交換会）を開催しました。

解説

事業実績（令和2年4月～令和2年11月末現在）							
区 分			件数（件）	就業延人員（人日）	契約金額（円）	前年比（％）	正会員数
請負・委任	公 共		27	7,659	35,912,139	111.5	男 138人
	民間	企 業	113	4,411	15,010,775	141.3	女 141人
		家 庭	717	5,807	25,841,139	170.2	計 279人
	介護保険		52	3,256	10,531,970	117.8	就業率
	独自事業		12	106	793,069	105.6	86.4%
	計		921	21,239	88,089,092	130.1	平均年齢
派遣	公 共		24	423	3,134,275	101.9	72.0歳
	民 間		91	2,467	11,218,750	90.2	特別会員数
	計		115	2,890	14,353,025	92.5	17人



いあいさつ

理事長 菅 野 速 男

新年おめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、当センターの事業運営につきまして、温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルスの流行により、感染予防対策徹底のため、ご利用者様には、ご不便をお掛けしていることもございますが、何卒ご容赦のほどお願いいたします。

さて、少子高齢化の進展に伴い、全国共通の課題として「介護・家事援助分野」「育児支援分野」「空き家・空き地・墓地管理分野」の3分野について、急激に需要が高まってきており、そ

の対応がシルバー人材センターに期待されているところです。

当センターとしましては、会員拡大推進員の配置や生涯現役促進地域連携事業を通じ、必要な会員の拡大に努めているところですが、家事援助や子育て支援には、女性の知識、経験が必要です。シニア女性の皆様には、ぜひ会員登録をお考え頂きたくお願いする次第です。

本年は「地域にとって役立つ」「会員にとって魅力あるセンター」づくりを進めて参りますので、市民の皆様には一層のお力添えを賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

結びにあたり、皆様のご多幸とご健勝を祈念し、新年のご挨拶といたします。



いあいさつ

陸前高田市長 戸 羽 太

日頃より、陸前高田市シルバー人材センターの会員の皆様には、コロナ禍においても、本市の高齢者の就業機会の確保など、生きがい対策事業に積極的に取り組みられておられますことに深く敬意と感謝を申し上げます。

現在、本市の高齢化率は39%を超え、高齢者世帯の見守りや生きがい対策が重要な課題となっており、引き続きシルバー人材センターとともに生涯現役促進地域連携事業に取り組み、人生100年時代に向けて、高齢者の方々が安心して働き、暮らしていくことができるよう引き続き取り組んでまいります。

さて、昨年は、陸前高田市民文化会館や高田松原運動公園など、市民待望の施設の完成によ

り、まちに賑わいが戻ってまいりました。

また、本年には、市役所新庁舎や博物館が完成するなど、ハード整備の完了が見えてきたところです。

今後におきましては、子どもから高齢者までの市民誰もが笑顔で輝き、市の「総合計画」に掲げるまちの将来像「夢と希望と愛に満ち 次世代につなげる共生と交流のまち 陸前高田」の実現に全力で取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、シルバー人材センターのますますのご発展と会員の皆様のご多幸を心からご祈念申し上げます。



あいさつ

大船渡公共職業安定所

所 長 中 村 剛 裕

会員並びに役職員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃よりハローワークに、ご理解とご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、コロナ禍で活動制限が多くなることで、経済が停滞し、現在、人手不足感は弱まっています。しかし、気仙地域では、人口減少・少子高齢化の急速な進展により、将来、すべての産業において、人手不足状態になることが予想されます。

気仙地域では、高年齢の方々が地域産業の下支えを担っています。今後、さらに地域社会から必要とされ、力を発揮する場面が増えていくと思います。

ところで、令和二年の「厚生労

働白書」によると、高齢期の身体機能が若返る中、高齢者像が変化し、高齢者を六五歳以上と捉える人は一割に満たず、七〇歳以上、七五歳以上とする人がそれぞれ約三割、八〇歳以上とする人が約二割としています。

気仙地域の活力を維持していくためには、シルバー会員様の若々しい力が必要です。皆様の腕の見せ所です。底力を見せてやりましょう。そして、活気ある街にしていきたいと思います。

会員の皆様のご活躍とご多幸を祈念いたしますとともに、陸前高田市シルバー人材センターの更なるご発展と役職員の皆様のご健勝を心から祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

役 員 紹 介

本部役員

理 事 長	菅 野 速 男	(横田町)
副理事長	佐々木 公 一	(矢作町)
常務理事	佐々木 正 博	(竹駒町)
理 事	熊 谷 賢 一	(米崎町)
同	熊 谷 省 二	(竹駒町)
同	中 居 テル子	(竹駒町)
同	村 上 温 代	(矢作町)
同	岡 田 耕 吉	(高田町)
同	山 田 謙 介	(小友町)
同	大 森 信 子	(高田町)
同	菅 野 弘 利	(横田町)
同	村 上 安 子	(高田町)
同	熊 谷 タツ子	(米崎町)
監 事	佐 藤 耕 吉	(矢作町)
同	松 田 憲 明	(気仙町)

地域役員

矢作班班長	村 上 君 夫
横田班班長	菅 野 弘 利
竹駒班班長	佐 藤 勝 正
気仙班班長	大 坂 信 夫
高田1班班長	佐 藤 勝 信
高田2班班長	石 川 宏
米崎班班長	菅 野 日出男
小友班班長	高 橋 勉





ラジオ体操、イチ・ニイ・サン・シ♪



草取り
得意です

皆さん、作業
頑張りましょう！

◆ 9月15日（火）、道の駅「高田松原」において、地域への日頃の感謝を込め、会員約100人が参加して、草取りの奉仕作業を行いました。

◆ 陸前高田の玄関口である公園の駐車場周辺で会員皆さんの手際よい作業により、すっかり綺麗になりました。



シルバーパワー全開中！

グリーンリサイクルへ



◆ 2月16日（日）、女性会員情報交換会を開催し、23人の女性会員が集い、和やかな雰囲気の中で、活発な交換を行いました。

アンテナ
お茶ついで飲み会

冬の

ふれあい工房 1 日体験デー

一年間の活動報告

- ◆令和2年の「ふれあい工房 1 日体験デー」は、新型コロナウイルスの影響により、夏の体験デーは中止となり、1月に開催した冬のみの開催となりました。
- ◆このイベントは、シルバー会員の技能・知識・経験を地域の子どもたちに伝承するとともに、高齢者と子どものふれあいの場として開催しているものです。
- ◆幼児も遊べる「わんわん広場」も同時に開催しました。



開講式



お菓子作り



竹細工



陶芸



木工



生け花



機織り

わんわん広場



民謡

安全・適正就業推進大会



◆ 7月1日、市コミュニティホールにて令和2年度安全・適正就業推進大会を開催しました。新型コロナウイルス感染症予防のため、出席者を限定して開催しました。

◆ 理事長菅野速男の挨拶に続き、安全就業講習会を行い、事故発生状況・熱中症対策・蜂刺されの注意喚起など、安全第一を心がけた作業に徹するよう確認し合いました。

安全標語入選作品

- | | | |
|-------------|-------------------------------|-----------|
| 最優秀賞 | 老いの身の 急ぐ一歩が 事故のもと | 竹駒班 中口通弘 |
| 優秀賞 | 危険の芽 一人ひとりが摘み取って
笑顔で行う安全作業 | 高田2班 石井和子 |
| 佳作 | いつもの慣れが 事故のもと
安全対策十分に! | 横田班 畠山修一 |
| 特別賞 | 気持ち良く 笑顔で広がる 銀ハワイ | 小友班 岸 浩子 |

安全標語コンクール



- ◆ 個人賞
左記枠内のとおり
- ◆ 地域班賞
- 第1位 竹駒班
第2位 横田班
第3位 小友班

経験交流大会

◆ 令和1年1月26日、キャピタルホテル1000において、当センターで初めての経験交流大会（新年会）を開催しました。

◆ 会員59人が参加し、民謡サークルの「さんさ時雨」を皮切りに、盛りだくさんの余興が披露され、楽しく交流を図りました。



地域班ボランティア活動

◆当センターでは、矢作班・横田班・竹駒班・気仙班・高田1班・高田2班・米崎班・小友班・広田班の9つの地域班において、毎年コミュニティセンターや介護事業所などで草取り・草刈り・剪定などのボランティア活動を行っています。

※活動日順

◆6月21日、9人が参加し下矢作コミセンで除草作業を行いました。



矢作班

◆6月14日、26人が参加し広田コミセン周辺で草取り・法面の草刈りを行いました。



広田班

◆7月5日、13人が参加

加し竹駒コミセンで花壇の草取り・周辺の草刈りを行いました。



竹駒班

◆7月16日、10人が参加しなごみの家で除草作業を行い、大変喜ばれました。



高田2班

◆7月19日、14人が参加し長部漁村センター周辺で除草作業を行いました。



気仙班

◆9月6日、16人が参加し横田コミセンで除草作業・剪定を行いました。



◆10月17日、16人が参加し小友コミセンで除草作業が行いました。



小友班



横田班

講習会

◆コロナ禍により中止した講習会もありましたが感染予防対策を徹底し、次の講習会を開催しました。

清掃技術講習会

◆10月22日・23日、清掃技術向上を目的に、(株)リンピア様より講師を迎え、座学で基礎を学んだ後、市施設において実習を行い、床の洗浄、ワックスがけ、トイレ・ガラス清掃を学びました。



マナー講習会

◆3月23日、マナー向上を目的に身だしなみと美容の講習会を開催しました。講師には米崎町テ・アイム陸前高田の村上秀子先生をお願いし、会員8人が、好感の持てる服装と化粧を学びました。



植木剪定講習会

◆11月12日、当センター植木班の石川宏班長を講師に、会員12人・一般1人が参加し、剪定講習会を開催しました。

市コミュニティホールでの座学の後、実技としてスポーツドームの農免

道側斜面にある松の木の剪定を行いました。



保育サービス講習会

◆3月3日から6日までの4日間、保育サービス講習会を開催しました。

栄養士・絵本専門士・看護師・臨床発達心理士など保育に必要な知識を学ぶための講師を迎え、一般の方9人が受講しました。講習では、保育の心得、子どもの発達と病気、栄養と食生活、安全と事故対応を学びました。

サークル活動

陶芸教室

◆小友町の佐藤ます子先生から指導を受け、毎月第2・第4月曜日に先生の工房「遊炉」で教室を開いています。



機織りサークル

◆サークルでは、製品づくりのため、徳山恵美子



先生(高田町)を講師に講習会を開催しました。

手芸サークル

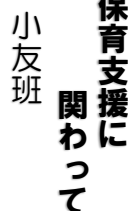
◆菅野セイ子先生(気仙町)に学んだマスクケース、ガウチョパンツなどいろいろなものを作っています。作ったマスクや火照らん帽などはセンターで販売しています。



おたよい広場

会員の皆さんの投稿コーナー

何でも結構です。どんどん応募して下さい。



子育て支援班に所属しています。子どもと関わる仕事を30年余りしていました。退職後、再び関わる事になりました。振り返ると、やはりどこかで社会とつながっている事は大切だと考えられるようになりました。

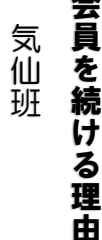
市の7か月健診で、昨年まで子ども見守り・ベビーシッターのPRをしていました。すると高田市は割合小さい時からの保育の充実と、おじいちゃんおばあちゃん達が傍に居て協力してもらえるようになっていた。

市の方で現在、子育て応援の10枚無料チケット（10時間相当分）

を配布しています。利用された方達は、復興支援で高田に來ている家族の方、リピーターが多いように思います。市の方では近い将来、子育て支援の有料化を見据えているようです。

どうぞシルバー会員の皆様、□
□³でも無料のうちに子育て支援
でただで子守しているよ！と広め
てください。

私は在職中、義父母の介護をシルバーの方達に助けてもらいました。その感謝の思いをしつかり、次の世代の若い人たち、子供達に少しでも伝えたいと思っています。



私がシルバー人材センターに入会したのは東日本大震災の二年後でした。

仮設住宅の生活にも暫く慣れてきた頃、友人から水道検針の仕事を手伝ってくれないかと頼まれ、軽い気持ちで引き受けたのが始ま

りでした。最初はメーターボックスの場所とかメーター検針の打ち損じ等、慣れるのに苦労しました。最悪なのは雨とか雪の日等、悪天候の日でした。検針期日が、毎月一日から五日までと決まっていますので期限いっぱいの日が何度かありました。

震災から三年後、実家の養殖（かき、イシカゴ貝、ワカメ）が再開し、水道検針の仕事が出来なくなり、シルバーを退会しようと思っていました。

今、シルバーに在籍しているのは、妻の実家の畑を借りて作っている赤カブでした。遠野光輝さんにあげたら、やわらかく美味い和大変喜ばれ、「シルバーで販売してみたら」と言われ、シルバーに試しに持って行きましたら、評判が良く、少しずつ増しています。「大きいカブですね」とか「やわらかくて美味いですね」と言われると、つい嬉しくなります。赤カブは、あまり手がかからず、土地が良いのか大きく育ってくれます。仕事の合間に作るには、

良い野菜と思っています。いつまでやれるか分かりませんが、もう少し頑張ってみようかと思っています。



赤カブと
白カブに寄せて
横田班
及川 ヤソエ

私はカブの漬物が大好きで直売所で見つけると必ず買い求めていました。

ある日、シルバー人材センターの事務所の前で大きな赤カブに出会いました。すぐに買いたくなりましたが、今までの経験から「大きなカブにはハズレの空洞があったりする」という心配が頭をよぎります。なので大きいのはやめて小さいのから・・・家に帰り包丁を入れてみるとなんの抵抗もなくスーッと切れるではありませんか！味も良好！すっかりファンになり、それから大きいのを買うことに。シルバーの会員の中にはこんなカブを作るすごい人がいると感心するやらおどろきやらが沸いてきま

した。

白カブについては、赤カブ作りをあきらめた我が家の畑で作ってみることにしました。そしたらなんと毎日目に見えてグングン大きくなるではありませんか！黒土から盛り上がる白はなんの白よりきれいな白です。毎朝畑に行き、前日よりどれ位大きくなったかを確かめ、ニッコリほくそ笑み今日一日のがんばる力にしています。シルバー世代になってもなんとかがんなる糧を見つければと思うのです。今年もカブの季節になりました。まだ事務所の前にならばないかなー！とサークルの仲間と待ち焦がれています。そして机上ではなく畑での野菜作り講習会があったら参加したいと思っています。



仕事の思うこと
米崎班
菅原 洋子

安全標語「老いの身の急ぐ一歩が事故のもと」中口さんの入選作

品を読んで身を持って感じています。シルバー人材センターに登録して六年目、清掃業務に励んでいます。都合で皆さんに多々迷惑をかける事もありますが、その度配慮していただき仕事が続けられています。本当に感謝しております。初めて仕事に就いた時、先輩が掃除とは「掃く、拭くが基本だよ。そして毎日掃除があっても一日の掃除は一日だから！」と教えてくれました。その先輩も卒業してしまいましたが手順通りの仕事をしたいと思っています。

コロナ禍の中で生活も清掃業務も心穏やかではないけれど掃除の皆さんと顔を合わせ、たわいもない話で笑い、愚痴を聞き、汗を流して仕事を終え、お疲れ様でしたと互いをねぎらい明日を迎えることが出来る。最高だと思っています。それも元気で健康でなければ出来ない事、安全標語を読み返し、少しでも充実した一日が、長く続けられる様に安全な行動を心がけ過ごして行きたいと思います。宜しくお願い致します。頑張ります。

作品コーナー

油絵(自画像)
菅野 安さん



陶芸
石川 宏さん



短歌・川柳

・山茶花の
花咲く路地にハラハラと
花びら散るや初雪のごと
・シルバーで
唄や清掃20年杖が相伴の
八十路をいけり
竹駒班
中居 テル子さん
・老いの身で
燃えてなお咲け 青い春
米崎班
菅野 日出男さん

1/31
(日)

新春・笑って生涯現役落語会

東北弁落語 六華亭遊花

受付：12時30分～（受付時に検温します）

開場：13時 / 開演：13時30分

会場：陸前高田市民文化会館 奇跡の一本松ホール

入場料：無料（自由席※入場には鑑賞券が必要です。）

申込先：陸前高田市シルバー人材センター

高田町字中田 62-1 ☎0192-54-4888



六華亭 遊花（ろっかてい ゆうか）

岩手県遠野市出身・岩手県立花巻南高卒

宮城学院女子大学卒

■IBC ラジオ「六華亭遊花のラジオ魅知国寄席」ほか出演中

※当日は、生涯現役促進地域連携協議会による「生涯現役活躍セミナー」を併せて行います。

※鑑賞券が無くなり次第終了となりますので、お早めにお申し込みください。なお、新型コロナウイルス感染状況によっては、公演中止となる場合がありますので、ご了承ください。



陸前高田市にお住いの

60歳以上の方々が対象です！

あなたの知識と経験を 生かしませんか！

健康づくり

年金＋α

仲間づくり

趣味活動

生涯学習

社会貢献



黒崎神社は、岩が切り立った黒崎仙狭をのぞむ場所にあり、平安時代末期の承安2年（1172年）に造られたという歴史ある神社です。海上安全・大漁・長寿・安産守護として地域の方々の厚い信仰を集めています。4年毎に神輿渡御の大祭が行われ、山車、手踊り、長さ約20mの梯子を使った根岬梯子虎舞が奉納されます。昭和48年3月には陸前高田市有形文化財第1号に指定されています。

黒崎神社

広田町の名所